

科目名		就職実務 I			
担当教員		星野 麻子		実務授業の有無	○
対象学科	建築デザイン科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	16時間
授業概要、目的、授業の進め方	就職に向けた準備を開始する。就職活動は来年の今頃にはすでに始まっていることを念頭に置き、それに向けた基本的な取り組みを学ぶ。まずは自分を知ることから始める。その上で様々な仕事をイメージして自分に適した業種・職種を見つけ出す。適宜企業見学・現場見学なども行い、更なる意識付けを図る。同時に就職活動の流れを確認する。今後必ず必要となる文章作成に向け適宜レポート提出課題を出題する。				
学習目標 (到達目標)	自分を知り、企業を研究して自分に適した業種・職種を見つけ出す。就職活動の流れをイメージして取り組む。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	Success・配布プリント				
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	就職活動の流れ			近年の状況を踏まえて採用までの大まかな流れを知る。いつどんなことを行うのかを具体的にイメージする。	
2	就職活動の心構え			働く意義・企業が求める人材・身だしなみを学び、今から準備すべきことを確認する。	
3	自分を知る			自分に適した職種・業種を見つけるために自分がどんな人間なのかを知る。課題1.自己紹介文を作成して提出。	
4	自分の未来を描く			自分は5年後どのようになっているのかをイメージする。今の自分の選択が未来を作ることを意識する。	
5	職業を知る			自分を知った上で自分に合う職業とは何か、自分の描く未来に相応しい職業とは何かを意識しながら具体的にイメージする。また、必要な資格も把握する。	
6	企業研究・情報収集			どこか1企業に対して深く研究する方法を知り、実践する。その中で自分が企業に対して重視する点を認識する。課題2.企業見学を終えてレポートを提出。	
7	採用試験の選考内容			書類審査・一般常識試験・適性検査・作文・面接等企業によって試験内容が異なることを認識する。その上で今一度準備しておくべきものを把握する。	
8					
9					
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
課題1	課題2	期末試験	提出物	就職のイメージはまだ明確でない人も多いと思いますが、就職活動は1年次の終わり頃から始まります。その時になって慌てることの無いように準備を進めていきましょう。進路については迷っている人も多いと思いますが、まずは自分がどうしたいのかを明確にしましょう。明るい未来を想像して楽しみながら取り組みましょう。	
20 %	20 %	50 %	10 %		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		住宅設計に11年間従事			